夕刊
臺灣日日新報
三月十三日

南太平洋、鳴神島で
敵機卅二を撃墜
輸送船二隻を撃沈破

海軍部隊戰果

【東京發至急報】大本營發表（十三日十一時）

一、帝國海軍航空部隊は三月八日東部ニューギニヤ方面において敵輸送船一隻（三千噸級）を撃沈他の一隻を大破せり

二、帝國海軍部隊は三月十日ソロモン群島のわが航空基地に來襲せる約六十機の敵機中その十一機を地上砲火に依り撃墜せり、わが方の損害輕微

三、帝國海軍航空部隊は三月十一日ニューギニヤ島東部の敵航空基地を攻撃し挑戰し來れる敵戰鬪機十八機を撃墜せり、わが方の損害自爆及び未歸還二機

四、帝國海軍部隊は三月十一日鳴神島に來襲せる約三十機の敵機中その三機を地上砲火に依り撃墜他を撃退せりわが方損害輕微

ニューギニヤ東部猛撃

【リスボン十二日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が七日朝ニューギニヤ東部を爆撃した旨發表した

【リスボン十二日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が九日ニューギニア東部を爆撃した旨發表した

荒鷲・桂林に巨彈

【上海十三日發同盟】桂林來電によれば日本航空部隊は十二日朝桂林を空襲、同市南方の永福良豐一帶に亙り巨彈を浴びせた

銘記せよ・大消耗戰
補給に萬全期せ

【東京電】太平洋の南に北に日夜間斷なく日米[illegible]は續けられ昨日も今日も、また明日もわが精鋭なる[illegible]は[illegible]の南太平洋或は西南太平洋[illegible]北太平洋を[illegible]に制壓、[illegible]に來襲する敵[illegible]その都度地上砲火によつて[illegible]してゐる、即ちわが海軍は三月八日ニューギニヤ方面において兵員、武器食糧等を輸送せる敵輸送船[illegible]へ三千噸級輸送船一隻を撃沈、一隻を大破、十一日には二ューギニヤ東部の敵基地を攻撃、挑戰し來たれる敵戰鬪機中十八機を撃墜、わが方亦この日自爆及び未歸還の[illegible]を出した、一方ソロモン群島の要衝に[illegible]を護るわが海軍部隊は十日六十機の大編隊を以て來襲せる敵機中十一機を地上砲火によつて撃墜、一方アリューシャン列島鳴神島においても十一日來襲せる敵機三十機中地上砲火によつて三機を撃墜したのである。しかしてこれら一連の戰果は太平洋戰爭の現段階が消耗と補給の航空攻防戰であると斷じ得る、アメリカは必死になつて南太平洋における[illegible]な消耗補給と前線への補給に汲々としつつある、一方得意のデマ宣傳により勝利を呼號してゐるが、[illegible]たる[illegible]の前にはそれはその都度粉碎されてゐる、米陸軍長官スチムソンが十一日「西南太平洋では今後とも[illegible]を強化せねばならぬ」と[illegible]したことやロイター通信ニューギニヤ前線特派員カーチン・ハンドソンが最近

西南太平洋における作戰の主動權は依然日本軍の掌中にあり日本軍は航空部隊も非常に優勢である

と指摘した等はこのことを裏書して餘りある、銃後生産陣はこの際南に北に奮戰に挺する將兵と思ひながらしかも[illegible]なる[illegible]を以て南面、敵を[illegible]してゐる勇士に對し深甚なる感謝を捧げると同時に現前の戰局が非常な消耗戰にあることを銘記、更に[illegible]補給に萬全を期せねばならぬ

那覇市長に 崎山氏當選

【那覇本社特電】[illegible]の那覇市長選舉は八日[illegible]會一致崎山嗣朝氏が當選十日就任したが、同氏は本年五十六歲、大正六年京大卒、代議士三回當選、現在は辯護士である

敵は空襲を企圖してゐる
反擊基地獲得に躍起

大日本飛行協會參事　北尾龜男（上）

【東京電】昨年四月十八日の米機空襲以來、早くも一年に近い、この間、目ぼしい敵の空襲は[illegible]に[illegible]、支那大陸に基地を[illegible]せんとした[illegible]は[illegible]に[illegible]かれて[illegible]、[illegible]なソロモン[illegible]附近の敵反撃の[illegible]と印度國境などを睨み合はせて、一應は敵の出鼻を[illegible]さへてゐるかのやうに見える、しかし敵の意圖は飽くまで日本空襲、殊に東京空襲にあり、[illegible]戰をもつて國內の[illegible]を[illegible]つてゐる際であるから、この一時の小康は果して何時まで保たれるか、[illegible]は許されない

現在この觀點から見ると、[illegible]は[illegible]印度國境に[illegible]してをり米は所謂「不沈空母」を目ざして[illegible]「六[illegible]」に[illegible]してゐるか、ソロモン海戰に必死のあがきを續ける一方アリューシャン方面にゲリラ戰術出沒を[illegible]のが[illegible]で、蔣介石一派の[illegible]に[illegible]らず、[illegible]の[illegible]工作は昨秋以來完全に[illegible]えてゐる[illegible]で[illegible]ある、而して[illegible]に[illegible]る米[illegible]部[illegible]の現有[illegible]は[illegible]、[illegible]合せて[illegible]十[illegible]内外と見られ何れも米國[illegible]の[illegible]で目下[illegible]に[illegible]地において[illegible]ビルマ方面に[illegible]の[illegible]を行つてゐるに過ぎないのである、自國內の[illegible]にさへ[illegible]れた[illegible]のルーズベルトの[illegible]行[illegible]五萬[illegible]も、今ではいや[illegible]の現[illegible]化に[illegible]し、[illegible]「六萬機」に[illegible]してゐるが、その百分の一、千分の一さへが何故に[illegible]してやれないのか空つぽの支那大陸を[illegible]しておくのは、[illegible]ながら彼等の心理狀態が[illegible]らないのであるが、一方に於て[illegible]の「大西洋[illegible]」とかいふものに引つかかつて「日本も日本だがま づ[illegible]」といふ[illegible]のもとに[illegible]に大規模の出兵を[illegible]し、[illegible]の兵器を送り出した中に何[illegible]かの飛行機が天日を[illegible]うて[illegible]先きに空中[illegible]されたことは[illegible]果して[illegible]近のベルリン[illegible]による[illegible]司令部の[illegible]では、米國の[illegible]がベルリンを空[illegible]し、又[illegible]、地中海[illegible]に於て五百餘の米[illegible]を[illegible]し[illegible]たが、その

多數は[illegible]の[illegible]で あつた[illegible]を[illegible]してゐるところから見て、正に我々にもお[illegible]の例の「空の要塞」ボーイングB十七型が、この方面に[illegible]しく[illegible]出され てゐることが[illegible]出來、[illegible]續きの[illegible]までに手が廻りかね、殊に中支方面に前進基地を[illegible]く失つた今日では如何に「空の要塞」であらうが何であらうが、現在の米英機をもつてする支那奥地からの日本空襲は決死の覺悟を要し假にも東京爆撃を目ざせば、その[illegible]內に[illegible]の彼等を迎へる寸土さへないのである、昨年春以來、米支[illegible]空軍の[illegible]を企圖して浙江省の麗水、衢州[illegible]の[illegible]、江西省の玉山等に大[illegible]用の前進基地を[illegible]いて滑走路その他、[illegible]の施設を行つたのであるが、わが空の[illegible]はこれを[illegible]にして、寄せ集めの各[illegible]が[illegible]するのを待つて

矢庭に叩きつぶし、そのあとを[illegible]な地上部隊によつて[illegible]したのを最後に、彼等は雨の[illegible]、柳州方面に[illegible]して了つたが、もし中支邊からボーイングの[illegible]をもつて我が本土を狙ふとすれば、片道二千五百粁內外の直線的に見て[illegible]以西どまりである。それすら[illegible]を十分に積み、[illegible]して[illegible]なければ安全に[illegible]基地へ[illegible]ることは至難であらう、少し手を入れて途中の[illegible]地區を[illegible]めぐることすれば九州、四國、中國附近で[illegible]を[illegible]さざるを得ない

最近のソロモン[illegible]に[illegible]して來る新型B十七型は、時速四百九十粁といふ[illegible]なみの超スピードでふり[illegible]してゐるが、[illegible]時のものは、之に比べて大分見劣りがされてゐた、[illegible]時、B十七型は一[illegible]も[illegible]に來てゐなかつたのであるから、彼等の[illegible]に多分の[illegible]を[illegible]かさるを得なかつたのである、支那大陸がかういふ狀態であつて、現有勢力をもつてする日本空襲に[illegible]の[illegible]がないと見究めをつけた米[illegible]が、何で大切な兵器を[illegible]らに[illegible]へ持ち込むものではない、五萬[illegible]か六萬[illegible]にしろ、米[illegible]有の[illegible]作[illegible]で生[illegible]に[illegible]してゐる飛行機を、たとへその何千分の一にしろ[illegible]のない[illegible]な[illegible]へ[illegible]り込むのは

當然それに相[illegible]する乘員も必要なら[illegible]も必要だ、しかも今日の米國としてはとてもそれだけの餘力はない、かりにこの際[illegible]しい中を[illegible]してその[illegible]を[illegible]つて見たところで、[illegible]い日本を[illegible]近かにひかへてゐる支那大陸において果して何程のことが出來るであらう？日本軍は必ず見つけ次第味方が行動を起す前にこれを逸早く一掃して了ふだらう、日本軍は[illegible]え[illegible]、それはかりを[illegible]のやうに[illegible]してゐるのだそして[illegible]、[illegible]を見るのは米國だ、まづ[illegible]は[illegible]に[illegible]が[illegible]をひそめたにしても[illegible]が[illegible]れるやうに[illegible]が[illegible]急に[illegible]を打つ[illegible]もあるまい、といふのが米國現在の[illegible]に對する[illegible]方である、然らば日本本土に對する反[illegible]を一[illegible]、[illegible]したかと言へば、これは却々さうではない、[illegible]いよく[illegible]に燃えさかつてゐると見ねばならぬ、[illegible]、ガダルカナル[illegible]を[illegible]め、[illegible]を[illegible]して[illegible]つた[illegible]相ノックスは「東京空襲は大いに有望だが、いつ如何なる方法で[illegible]行するかは言明の限りでない、しかし何れにせよ日本人は空襲[illegible]る[illegible]だけはした方がよい」と[illegible]してをり、[illegible]航空[illegible]司令官ヘンリー・アーノルドは「[illegible]航空[illegible]は[illegible]からず東京[illegible]を[illegible]行する方針だ」などと放言し、さうかと思ふとルーズベルトは反對に日本空襲は[illegible]も[illegible]しいかもしれないが、米國としてまづ[illegible]すべきことは日本の船舶を[illegible]行機を[illegible]することにある」と[illegible]してゐる點から推しても、國內にて「日本空襲[illegible]」の[illegible]が[illegible]化して來てゐることが[illegible]に[illegible]來るのである、米く東京[illegible]を[illegible]してゐたレイ・クロムリーといふ記者は[illegible]「日本を[illegible]るには北方からアッツ[illegible]、キスカ[illegible]を[illegible]し

これを基地にして日本本土を[illegible]して後方[illegible]を[illegible]るの[illegible]だ、日本はこの[illegible]は主として[illegible]であるから、死を[illegible]れぬ日本軍に對し何等かの方法を以て[illegible]を[illegible]けることが第一の[illegible]だ」と、こちつけてゐるが

現在の戰局から推してわれわれはもし我れく日本の空に[illegible]を[illegible]たんとするならば、まづ第一に北方から襲來する[illegible]、第二に[illegible]を[illegible]る空[illegible]を[illegible]せねばならぬであらう、北方よりする空[illegible]は[illegible]、アリューシャン列島であるが、唯一の[illegible]だつたダッチハーバー以外に[illegible]何れかの[illegible]に[illegible]に前進基地を[illegible]けた[illegible]が[illegible]で、[illegible]の[illegible]にも[illegible]らず、相當の勢力をもつて決[illegible]を[illegible]へてゐると見てゐる向きが多くなつた、此方面は[illegible]が[illegible]れるだけで秋から[illegible]にかけて

有名な[illegible]であるが、それを[illegible]して彼等が[illegible]の[illegible]に[illegible]にあることは[illegible]くも[illegible]な[illegible]によつて自然の[illegible]を[illegible]してゐるものと云へよう、しかしそれはそれとして彼等の[illegible]ダッチハーバーから東京までの直線距離は[illegible]に四千[illegible]百[illegible]に[illegible]し、もし[illegible]伝ひに千[illegible]列島に飛びつき、北[illegible]の東端をかすめて南下して來るとすれば六、七千粁の長途になり[illegible]を有[illegible]をもつてしては思ひも及ばない「東京空襲」なのである假にダッチハーバー以西に前進基地が整備されてゐるにしても、全距[illegible]を如何も短[illegible]するものではなくは近くならない、存分に[illegible]を[illegible]やして[illegible]を[illegible]し得たにしても、更に又、クロムリーのいふ如く[illegible]田、鳴神兩島を[illegible]して基地にしたところで、[illegible]百[illegible]乃至千[illegible]と[illegible]ち[illegible]かぬ[illegible]を[illegible]に伸ばす[illegible]には行くまいから[illegible]くも一萬[illegible]千[illegible]の[illegible]力をもつものが[illegible]はれない以上は、アリューシャン方面からの[illegible]の[illegible]は、まづ[illegible]ないと[illegible]じ得よう（大本營許可濟）

濃霧こめるアリューシャンにて警備する我が陸軍歩哨（陸軍省許可濟）

佛印、對日全面協力
資源の開發に華僑
芳澤大使上海で語る

【上海十二日發同盟】支那現地[illegible]のため十二日午後來[illegible]した芳澤特派大使は同日午後三時半日本人記者團と會見し最近の佛印事情に關し大要左の如く語つた

大東亞戰と佛印　支那事變[illegible]に引續いて一昨年大東亞戰爭勃發し英米は重慶を先鋒として日本に攻撃の鋒を向けてゐるが、日本は南京の國民政府を[illegible]けて[illegible]くまで英米に對抗せねばならない英米は重慶政權を先頭にして日本に對し色々の手を打たうとしてゐるが、これに對し日本は太平洋、インド洋等で英米と對抗、四つに組んで居り敵の打たんとする手を封ぜねばならない、[illegible]も敵の打たんとした手を封じたものである、短い滯在であるが南京では汪主席、[illegible]司令官、重光大使その他軍官民各方面代表者と會つて色々話を聽き今後の[illegible]に資したいと思つてゐる、昨年末まで[illegible]とヴイシー政府との間に外交代表を交換してゐたが、國府參戰の當然の歸結として現在では實際上ヴイシーと[illegible]は國交斷絶も同様となつてゐる、重慶と佛印との關係も現在では事實上通信不能である、佛印總督の重慶側に對しては日佛印軍協力して[illegible]の防衞に當つて居り何等の心配も要らない

佛印の對日協力　佛印の日本に對する[illegible]は[illegible]に作戰上の協力は深まり一昨年私が赴任した當時に比べて非常に良くなつてを り、對日物資供給に對しては全面的に協力してゐる、一昨年五月締結された日佛印經濟協定に基き毎年の物資交換が[illegible]をやつてゐるが、この外日佛共同の下に今後は現地の物資開發に努力したい現在の大使府は政務、經濟、文化の三部に分れてゐるが、今後專ら[illegible]部門を[illegible]に[illegible]したいと思つてゐる、佛印と支那の交易については政府の方針に[illegible]

佛印の華僑問題　南方に於ては華僑は非常な勢力を示しており佛印は他の南方地區に比し[illegible]の數は少いがその經濟的勢力は相當に強い、支那民族は生活力の強い國民であり日本は南方においてこの支那民族の[illegible]を利用して資源の開發をやつて行けば大東亞共榮圈建設の上に非常な貢獻をするであらう、この點から日本として[illegible]に善いて[illegible]して行きたいし協力して行くべきである【寫眞は芳澤大使】

戰刑法外二件
けふ公布さる

【東京電】今議會を通過成立した戰時刑事特別法中改正法律案外二件が十三日左の如く公布された、これに依り公布法律は五十件となる

一、在滿日本人の身分に關する滿洲國裁判の效力に關する法律
一、裁判所構成法中改正法律
一、戰時刑事特別法中改正法律

獨軍ハリコフに突入

【ベルリン十二日發同盟】前線からの報道によれば獨軍は十二日正午ハリコフ市の中心「赤色廣場」に[illegible]した旨傳へられる

【ベルリン十二日發同盟】獨軍司令部は十二日獨軍が數ヶ所でハリコフ市に突入した旨發表した

赤軍のハリコフ奪還
僅か三週間の夢と化す

【ベルリン十二日發同盟】十一日快速[illegible]部隊をもつてハリコフの一角に突入した獨軍は頑強に抵抗する[illegible]陣地を次々と[illegible]、[illegible]部隊の主力は戰車を先頭に同市外[illegible]一部に[illegible]り[illegible]に[illegible]された赤軍防衞線を突破して同市西北方、北方及び西方から相次いで市內に突入し[illegible]な市街戰の後遂に北部及び西部地區を完全に[illegible]して十二日正午同市中央の赤色廣場を占領するに至つた、赤軍は[illegible]主力を南方及び西南方にあると[illegible]し[illegible]作戰に引[illegible]つて主力を南部に[illegible]したが[illegible]獨軍中部隊の主力は[illegible]に北方に迂回して北方及び西北方から一[illegible]に市內に[illegible]突入を敢行、[illegible]甲部隊の如きは遠く北方から[illegible]を[illegible]ち込むに至つた、赤軍は完全に[illegible]をつかれて[illegible]となり獨軍の手中に歸した

赤軍浮足立つ

南部戰局急展開

【ストックホルム十二日發同盟】ドネツ河右岸地區一帶に亙る獨軍の大攻勢は十二日ハリコフ奪還によつて飛躍的進展を見せ北方のクールスク、オリヨール地區の赤軍も浮足立つて南部戰線の戰局展開の兆は愈々深刻となつた、今次獨軍の攻勢は作戰開始と共に[illegible]甲部隊の[illegible]な運用によつてまづ[illegible]要道路及び鐵道の要點を次々と攻略して[illegible]を確立すると共に赤軍相互の連絡を完全に遮斷して赤軍に立ち直る[illegible]を與へなかつたところに作戰成功の原因が潜んでゐる、ハリコフからイジウムにかけてドネツ河の右岸地區を中心に[illegible]する赤軍[illegible]は[illegible]ち[illegible]く[illegible]、殘存赤軍が[illegible]を[illegible]み[illegible]な市街戰が[illegible]續中だがその[illegible]は既に時間の問題と見られる、獨[illegible]中部隊の一部は更に北方に赤軍を[illegible]ハリコフから四十粁北進して居り、又他の部隊もそれぞれ東北方及び東方に敗走する赤軍を急追中で一部は東南方に進路を[illegible]してハリコフ南方の赤軍を大きく包圍せんとする態勢をとつてハリコフ地區の[illegible]は獨軍の[illegible]大勝利に[illegible]したと[illegible]つて良い、赤軍のウクライナ[illegible]は茲に[illegible]折しソ聯が全世界に[illegible]したハリコフ奪回も僅々三週間の夢と化して同市は再び獨軍の手中に歸した

英に大衝動

【ストックホルム十二日發同盟】ハリコフの失陷は英國朝野に大衝動を與へロンドン來電は何れも失[illegible]の色を[illegible]してゐる、[illegible]初赤軍の冬季攻勢に過大の期待をかけてゐただけにその失望も大きく、[illegible]が[illegible]して[illegible]の[illegible]力を[illegible]する[illegible]であつたが[illegible]の[illegible]あるか如何に[illegible]して[illegible]を[illegible]赤軍[illegible]でも來るべき[illegible]の[illegible]攻勢は昨年よりも一層有利な條件の下に開始されるだらうと[illegible]さへ[illegible]頭する有[illegible]である、殊にヒットラー總統が東部戰線の決戰を目ざして[illegible]の人[illegible]並びに物[illegible]の[illegible]力を倍加するものとして注目されてゐる

るか獨軍はこの地區を[illegible]し地上部隊の包圍殲に協力してゐる

オリヨールの赤軍
戰力著しく衰退

【ベルリン十二日發同盟】獨軍[illegible]は十二日正午「オリヨール地區における赤軍の攻撃力は著しく[illegible]へ遂に獨軍は反攻に出て赤軍一個師團を[illegible]した」と發表した

七萬噸を撃沈
獨潜艦の殊勳

【ベルリン十二日發同盟】獨軍[illegible]司令部は十二日正午ドイツ潜水艦隊が過去二十四時間以內に地中海北[illegible]並びに大西洋の各水域に於て[illegible]船十一隻合計七萬五千噸（?）を撃沈した旨發表した

英の炭礦空襲
獨機大編隊

【ベルリン十二日發同盟】獨空軍は十一日夜英東部のニューカッスルの炭礦地區を空襲し無數の爆彈並に燒夷彈を投下して[illegible]ケ所に大火災を生ぜしめた旨十二日發表した

ロメル軍新攻勢
英第八軍と激戰展開

【リスボン十二日發同盟】ロメル將軍[illegible]下の[illegible]軍は十一日早暁チュニジア南部戰線において英第八軍に對し新攻勢を開始し目下ベンガルダン西方四十哩のフーム・タタウイーネ附近において激戰が展開されてゐると傳へられるが、ロイター特派員は戰況の狀況を次の如く報道してゐる

ロメル將軍は砲兵隊並に急降下爆撃隊の支援を受けた裝甲車三十臺を以て英第八軍に對し新たな攻撃を開始した、戰鬪は十一日早暁から終日に亙り更に同日夜に至るも激戰が[illegible]されてゐる樞軸軍はマレス西南端のトージース東南約四十哩のウサル・[illegible]リラーマから今次行動を起したがおそらく反樞軸軍のマレス線に對する側面攻撃に對し先手を打つたのであらう

一方北部戰線においてもフオン・アーニム將軍[illegible]下の樞軸[illegible]歩兵部隊は砲兵隊の支援下にタメラ（セジエナ西方七マイル）に對し再び攻撃を[illegible]始したと傳へられる

倫敦を空襲

【ベルリン十二日發同盟】獨空軍司令部發表に依れば獨爆擊機隊は十二日早朝又復ロンドンを空襲多大の戰果を收めたと云はれる

【リスボン十二日發同盟】ロンドン來電＝英空軍省は十一日夜獨空軍が大規模に亙りテームス河口上空に來襲し同地區を爆撃した旨十二日發表した

【リスボン十二日發同盟】ロンドン來電＝英空軍省は十一日夜の南部ドイツシュトガルト空襲に際し爆撃機十一機を喪失した旨十二日發表した

英爆撃熾烈化

【ストックホルム十二日發同盟】最近獨空軍の英本土爆擊は日を追つて熾烈化してゐるがこのため昨年末以來英國朝野に滲透してゐた獨空軍の實力に對する過少評價に基づく樂觀論は全く消し飛び今更の如く獨空軍の旋々たる餘裕振りに[illegible]してゐる樣子である、十一日スウエーデン紙スヴエンスカ・ダグブラデットのロンドン特電に依れば英國宰相シンクレアーも同日下院に於て「ドイツは西歐洲にいつでも英國を大規模空襲し得るだけの莫大な爆擊機部隊を有してゐる」旨を述べ英國民に警告したと

米國軍需生産
最高限度折衝

【ブエノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電に依れば戰時生産局は一九四三年の米國軍需生産の最高限度に就き近く八日[illegible]に決定すべく目下陸海兩軍當局と折衝を重ねてゐると傳へられる、右の限界は工場の[illegible]等に[illegible]を除き飛行機、戰車、艦船、火[illegible]藥等の戰時用具全部が包含されてゐる、戰時生産局は更に[illegible]兩軍は所要の[illegible]の[illegible]を通告するに止め[illegible]の生産並びに[illegible]立案の權限は戰時生産局が一手に引受ける[illegible]してゐるが[illegible]行機、[illegible]艦、[illegible]火器の生産に[illegible]を[illegible]く方針は[illegible]更されぬ模様である

ボース港急襲
伊軍戰況發表

【ローマ十二日發同盟】伊軍司令部發表

一、チュニジア戰線においては[illegible]戰車[illegible]樞軸軍部隊を[illegible]に[illegible]によつて[illegible]退した

一、十一日[illegible]においてボース港を[illegible]擊した、空中[illegible]において[illegible]空軍は[illegible]機十機を[illegible]し[illegible]急製作中の[illegible]船二隻に[illegible]彈を浴びせた

一、中部地中海においては[illegible]の[illegible]船團に攻擊を加へ來つた[illegible]の二機を擊墜した

ヴイヤジマを**獨軍撤收**

【ベルリン十二日發同盟】獨軍司令部は[illegible]が計畫通りに[illegible]然とヴイヤジマを撤收した旨發表した、右撤收に當つては獨軍は何等の抵抗を受けなかつた

[illegible]は英[illegible]の[illegible]する[illegible]として夫の語り[illegible]してゐる[illegible]反[illegible]の[illegible]ドイツは現在有力な[illegible]を保持して居り[illegible]大陸侵入に備へ[illegible]と共に[illegible]英本土に對して[illegible]の大規模[illegible]を行ふべくしきりに準備を進めてゐる模様だ

中支振興副總裁に
植場前拓務次官

【東京電】中支振興[illegible]平[illegible]氏の[illegible]に伴ひ同社[illegible]出したので[illegible]大東亞相、[illegible]總裁の間に[illegible]の人選を進めてゐたが前拓務次官植場鐵三氏を起用することに決定し十二日大東亞省より左の如く發令された

中支那振興株式會社副總裁 植場鐵三

中支那振興株式會社副總裁被仰付 平沼 要

依願中支那振興株式會社副總裁被免

◇中支那振興副總裁に就任した植場鐵三氏は大阪府の出身本年五十[illegible]歲、大正十年東大卒、內務省に入り樺太廳[illegible]林部長、次で拓務省大臣官房[illegible]長、[illegible]局長、[illegible]局長、同[illegible]局長を[illegible]昭和十六年[illegible]、同年十二月拓務次官となり大東亞省誕生と共に野に下り今日に至つた

人事

▲浦野三朗氏（[illegible]化工[illegible]）十二日南部より來北（鐵道ホテル）

▲[illegible]山勝彥氏（日[illegible]社長）十三日來市へ、十四日歸北（吾妻）

▲阿部新治郎氏（[illegible]取締役）十二日北[illegible]より來北（朝陽號）

▲大[illegible]氏（新任三和銀行本店[illegible]代理）[illegible]の[illegible]め本社來訪（鐵道ホテル）

歌と踊りで樂しい
第6輯
日本童謠
名作集
童謠の父、中山晋平先生が作曲された傑作童謠！
雨降りお月
シャボン玉
鳥
木の葉のお船
アヒルノセンタク
ハルノオウマ
（全六曲振付）
ビクターレコード

そこひ目
白そこひ　ほし目
黒そこひ　ウミそこひ
眼球の視力が日日衰弱し眼球が石の如くかたく片眼から兩眼を侵し遂には失明となつた例もあるつらい病で御困りの方にのんで治する良藥を[illegible]で見たと申[illegible]越次第説明書進呈致します
三週間分　九圓
送料　三十錢
明石市相生町（郵便局東側）
眼科專門藥院
代理店　小林丹平・高橋

ダナベ
女性強壯
強力
女性合成ホルモン
（一錠一・二千國際單位）
內服で……效果正確！
女性ホルモン缺乏症……生理の不順・異常
更年期の頭痛・肩凝・不眠・冷感症
……の治療に內服で正確強力な卵胞ホルモン作用を發揮！其の效果の發現確さを立證さる。
田邊五兵衛商店
エストモン

榮養消化
アイオミン錠
WAKAMOTO
榮養を充分に補給し且つ完全に消化吸收して而も胃腸疾患の治療と防止に好適なり
妊産婦榮養
乳幼兒榮養
虛弱體質
消化不良
便秘・下痢
發賣元 株式會社 稻畑商店
大阪市南區鰻谷町二丁目
AM一五

米英音樂を追放
テイチク
大東亞戰爭もいよいよ第二年を迎へ、今や國を擧げてその總力を米英擊滅の一點に集中し、是が非でもこの一戰に勝ち拔かねばならぬ決戰の年となりました。大東亞戰爭は單に武力戰であるばかりでなく、文化、思想その他の全面に亙るものであつて、特に米英思想の擊滅が一切の根本であることを思ひ至りますと、文化の主要な一部門である音樂部門での米英色な斷乎さして一掃する必要のあることは申すまでもありません。（週報第三二八號より轉載）
因に米英系作品の吹込は週報第三二八號に全部削つて[illegible]ります、この際供出に御協力をお願ひしたいと存じます。
放送で好評の純日本名曲を御家庭と職場へ！
家庭名曲集
（第一輯）
東京放送五重奏團
三枚一組ホルダー附
日本子守唄・さくら變奏曲・燈籠流し（大日本音樂協會推薦）・佐渡おけさ・會津磐梯山・お江戸日本橋變奏曲・荒城の月・箱根八里・ダニューブ河の漣

信頼に應ふ
「日染」
ポレオン錠
ポレオン錠「日染」は至純を誇る二基ズルホンアミドの化學療法劑で內服により血液、體組織に殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅し治癒せしむるを特徵とします。
惡性感冒
扁桃腺炎
中耳炎
蓄膿性
化膿性 婦人科疾患
化膿性疾患
二〇錠・一〇〇錠
NISSEN
製造發賣元 日本染料製造株式會社 大阪市此花區春日出町
一手販賣元 株式會社 稻畑商店 大阪市南區鰻谷町二丁目

身に沁む軍人精神

全島青年學校長ら一日入營

[illegible]

除伍を整へて[illegible]

軍人[illegible]

青年學校振興運動

[illegible]

決戰三項目を實踐

四月常會徹底事項決る

【東京電話】[illegible]

（イ）防火用水は常に所定の水量以上用意して置くこと

（ロ）[illegible]

（ハ）[illegible]

殘額國基金【[illegible]】

志願兵獻金[illegible]

臺灣醫師會近く結成

奉公醫師團は發展的解消

[illegible]

志願兵へ銓衡試驗

臺北州市郡の實施日割決る

臺北州では本島若人の熱血を沸らせた州下の第二次志願兵志願者[illegible]

▲臺北市[illegible]▲基隆市[illegible]▲七星郡[illegible]▲淡水郡[illegible]▲海山郡[illegible]▲新莊郡[illegible]

本島人主婦層再錬成

新竹州　强力な優秀指導者養成

【新竹電話】大日本婦人會新竹州支部では[illegible]

空の防人を想ふ

ヨイ子供から感謝醵金

臺北一師附屬第一國民學校[illegible]

高い文化と樂園の島

お伽話の國バリ島見聞記

【スラバヤ支局發】ジャワ派遣軍は[illegible]

禮儀正しい子供たち

[illegible]

一日五錢で生活出來る

[illegible]

落人部落を思ふ

[illegible]

高い文化を持つ民族

[illegible]

米英擊滅の「精進」

張切る現地人產業戰士

[illegible]

完全に和蘭色拂拭

復興逞しバンジェルマシン

【バンジェルマシン十日發同盟】南ボルネオの首都バンジェルマシンは[illegible]

臺北市聯合商業奉公團大會開催

[illegible]

マ病防遏戰士修練講習終る

[illegible]

本社取次店懇談會

[illegible]

義務教育實施に對處

全島教育課長會議開かる

[illegible]

兵隊さんのお陰です

ヨイ子供ら卒業記念に獻金、品

[illegible]

屏東陸軍航空廠券集工員試驗場變更

[illegible]

增產功勞者顯彰

陸軍大臣四氏に表彰狀を授與

【東京電話】陸軍では昭和十七年度[illegible]

勇士に贈る眞心

部隊に、病院に赤誠殺到

[illegible]

今日の放送

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志

（出師の卷）(46)

吉川英治作
矢野橋村畫

一書生（一）

[illegible]

毛髮の薄き方へ

養毛劑ハルナイシを

辻野研究藥院

結核患者に快報！

勞力三十年・遂に完成す

結核專門藥

星製藥株式會社

擊ちてし止まむ！

シマズにヨクキク

大學目藥

參天堂株式會社

コロイゲン錠

[illegible]

六〇六號と水銀劑

[illegible]

擊ちてし止まむ！

クローバー

高級口紅　ホホ紅

暗い顏ではガンバレない

頰と唇に血色のよい表情が先づ必要！

東京・大阪・三共商會

百日せき

感冒、肺炎、麻疹等からくる小兒の咳に

副作用がなく効果の速い、强心と鎮咳作用に秀れた本劑で、悪化させぬうちの、早期治療が必要です。

小兒セキ專門藥

減咳

銀粒

臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

[illegible]

厲司令、韓師長捕虜
國府陣營に參加
部下二萬五千と近く歸順式

【青島十三日發同盟】山東省濰縣西方一帶に依然として勢力を有してゐた千政府陸下新編第三路軍司令厲文禮は去月二十一日我が精鋭各部隊の包圍を浴び安邱西南方二十粁平原山附近で第百十三師師長韓子壽と共に我方に捕はれたが、その後皇軍の好遇と中國參戰後の新情勢に感銘し我軍〇〇部隊長の取計らひで愈々國府陣營に參加することとなり、十三日副司令甲集安と共に〇〇部隊長を訪問正式に挨拶の後記者團と會見し米英擊滅の聲明を發し米英擊勦共、訥匪の第一線に立ち力強い決意を披瀝した、厲文禮は部下參謀兵二萬五千を率ゐ近く歸順式を行ふが、斯くて山東省における千政府軍はさきに國府軍に參加した吳化文將軍、李永平少將に今回の厲文禮司令等の兵力合せて七萬を失ひ殘るは百十四師の少兵力を有するのみで潰滅は最早時期の問題となつた

敵を引つけ潰滅
小癪にも奪回を企圖

【江南〇〇前線十三日發同盟】十日陸軍記念日に江南の要衝を一擧に攻略された敵は第六戰區司令長官陳誠より痛く叱責を受け精鋭部隊約五箇大隊と共に小癪にも彌陀寺、藕池口を奪回せんと十一日及び十二日夜半一萬四千五百の兵力をもつて反擊して來たが、これを豫期して待機してゐた我が勇猛〇〇部隊は敵を十分に引つけて猛攻を加へ殲滅的打擊を與へて潰走せしめ更に敗敵を追擊中であるが十三日朝までに判明せる戰果は次の如くである

遺棄死體七七〇、俘虜一四四、鹵獲品迫擊砲一、重機六、輕機三二、小銃一九六、其他兵器、彈藥多數、我方損害僅かに負傷三名

營長以下百名を俘虜

【江南〇〇前線十三日發同盟】揚子江南岸の敵要衝藕池口方面において我軍の奇襲部隊の前に多く支離滅裂となり潰走を續けつつあつた新四十三師第百二十七、第百二十九團等の敗殘兵約二千五百は皆我部隊にその退路を斷たれて十二日未明再び藕池口西北十二粁の[illegible]附近に舞ひ戻り自暴自棄の反抗を試みてゐるが戰意を喪失した敵は疲勞困憊の極に達し虎の子の迫擊砲、重機關銃を放棄して投降、逃亡するもの續出し營長以下百名が俘虜となつた外四百四名の戰死を出しており、今や全く潰滅に瀕してゐる

冀東地區綜合戰果
二月中

【天津十三日發同盟】冀東地區における皇軍各部隊の治安肅正は連日徹底的殲滅戰を續行してゐるが、中國側武裝團隊の皇軍に對する協力振りも又目覺ましく國府參戰の效果は最早農村地區にまで浸透し治安は飛躍的に向上しつつある、二月中における同方面の綜合戰果次の通り

交戰回數七一、交戰敵兵力五、六七五、捕獲回數八〇二、覆滅せる諸施設七、敵遺棄死體二〇六、俘虜二八七

爲替管理令を設定
ジヤワ軍政監で布告

【ジヤカルタ十三日發同盟】ジヤワ軍政監部では南方占領地域相互間の資金交流の圓滑化を圖る爲、今般南方占領地域爲替管理令を設定して治政令第六號を以て十三日布告、十五日より施行する事となつた、卽ちマライ、スマトラ、ビルマ、北ボルネオ及びジヤワ等我が南方占領地域相互間の爲替送金に付ては從來軍人、軍屬以外は一般的に禁止されて居り、一般邦人は旅費送金のみが許可されて居たが今般同管理令の施行に伴ひ一般邦人は固より原住民、華僑並に外國人等の送金も自由となつた譯で、戰前の個人依存の爲替並に出稼人の家族送金等に多大の便宜がもたらされよう

內訌清算の打合?
英外相急遽渡米

【ブエノスアイレス十二日發同盟】米國副大統領ウオーレスが對ソ國境の危險を指摘し更にスタンドレーがソヴエト政府の態度を非難するに至つて反樞軸陣營は重大な破局に當面するに至つたが、以上の情勢に鑑みチヤーチルとルーズベルトは國際電話で[illegible]打合せを遂げた結果、英國外相イーデンが急遽ロンドンを出發空路ワシントンに乘込んだ、十三日直ちにルーズベルトと會見し反樞軸陣營の內訌清算策につき協議を遂げる段取りと觀られる、今回の會談については特に次の點が議されると見られる

一、亡命ポーランド政府とソヴエト政府との失地問題に關する妥協調停

一、ロンドンで開催された反樞軸國政府間の商議並びにロンドン、ワシントンで開催されてゐる米英兩國政府間の商議政策

一、ソヴエト政府との關係、殊に戰爭遂行については特に同國の交換其他につき或る協力を要請し更に戰後の世界新秩序に關する双方の見解につき妥協を圖ることとなろう

右會談の結果に依りワシントン或はロンドンにおいて反樞軸會議が開催され更にルーズヴエルトがスターリン首相に會見を申込む段取りとなるではないかと觀測される

スタンドレー失言問題深刻

【リスボン十二日發同盟】スタンドレーの失言は反樞軸陣營に深刻な波紋を起してゐるがケープタウン來電によれば南阿聯邦首相スマッツは十二日議會において對ソ支援の必要を強調し更に米國副大統領ウオーレスの言明を非難して次の通り述べたと言はれる

ソヴエットは對樞軸戰において最大の負擔を負ひ且つ最大の貢獻をなしつつある今日、同國を[illegible]と見なすが如き態度を示すことは[illegible]、在野黨のダニエル・マラン氏にその同志は反ソ的意圖を有してゐるやうであるが彼等は米英ソ三國間の友好精神を傷つけた米國副大統領ウオーレスの言明が如何なる結果を招來し且つ招來するであらうかと言ふことについて全然考慮を拂つてゐない

敵機二機を擊墜
蘭貢に來襲機大慌て

【〇〇基地十三日發同盟】ラングーンに來襲せる敵コンソリデーテツト二機が擊墜された、卽ち

一、十一日夕刻コンソリデーテツトB二四型六機がラングーンに來襲したが我が防空部隊はこれを邀擊ラングーン沖合においてその一機を擊墜した

一、十二日午後コンソリデーテツト四機がラングーンに來襲我が防空部隊はその一機をラングーン沖合において擊墜した

兩日とも敵は何を慌てたか人里遠く離れた田畑に投彈するの愚を行ふのみで我が被害は兩日とも全然皆無であつた

社長徵用制を闡明
勞務一體、生擴の見地から

【東京電話】厚生省では勞務一體、生產增强の見地から社長徵用に踏切る十一日主要工場の社長と懇談を行ひ、席上社長徵用の方針につき小泉厚相、[illegible]勞務局長より夫々これが內容を說明したが、社長徵用方針は一般にも明確に理解徹底せしめる必要を認め十三日左の通り主要なる方針を闡明した、卽ち社長徵用に關する方針としては

一、社長徵用は實施するもこれにより企業の國家管理の如きに沿へ居らず

二、社長徵用は社長の商法上の取扱ひと關係なし

三、社長がその地位を退きたる時は當人の徵用を解除す

この根本方針の闡明により社長の徵用は勞務一體化の實現が眞の目的であり社長が徵用されることは何ら企業自體に對し新しき制約を加へるものでないことが明白となつた、從つて企業組織、企業運營が徵用社長制度を通じて一段と統制强化されるとか又は商法上の社長の地位並に株主總會の取締役選任に影響を生ずる恐れありとする疑念はここに根本的に一掃せられた、卽ち社長徵用は管理工場及び徵用令による指定工場を有する企業に對してのみ行はれこれらの社長は社長たるの資格においてのみ徵用されるのであるから社長がその地位を退いた時は徵用對象たる立場を失ふので之は直に解除されること明かで、商法上の株式會社の株主總會が有する社長選任權は制約されるものに非ず寧ろ社長徵用は株主總會の社長選任を前提とするものでありその他の商法上の取扱ひにも何等の變化は起らぬものである

社長以下渾然一體
戰力增强が主眼

【東京電話】勞務の一體化前進　小泉厚相は十一日の社長懇談會において重要工場の社長徵用實施に關する說明を行ひ十三日厚生省より重ねて社長徵用に關する三原則が明示された、昨秋の第三回中央協力會議より昭和十四年七月八日總動員法第四條及び第六條に基き施行された國民徵用令實施以來の懸案の如くに[illegible]の措置は極めて當然のことであり徵用工場にあることを思へば今にした、今日の勞務問題の中核がこの點に關する不斷の方途を明かに議會でも厚相は强硬に政府の國家體制明確化を明かにし又今期勞務緊急對策要綱の中でも國民徵用して前述なる戰局の現勢に對して解決されたものであるがその期する所が上は社長、重役から下は末端職員及び勞務者に至るまで全員一體徵用者と渾然一體國家の戰力增强に邁進すべき國家奉仕的性格を明確化せしめるにあることは蓋し國民徵用運營方式の一大飛躍であると同時に企業經營新への巨歩を印したものとして絕大なる期待をかけしめるものである

勞務管理の徹底

由來國民徵用令は帝國臣民の國家的義務を規定せる最高の國家的表示と言へよう、從つて被徵用者は[illegible]の心構へで事に應召するものである、而して新規徵用者においては[illegible]として[illegible]する矜持を發揚出來るのであるが徵用令による既徵用者はこの點において必ずしも滿足すべきものとは言へなかつた、卽ち徵用令は單に[illegible]のみを規定し就業條件の規定に[illegible]のあることがその最大原因として指摘さるべきである、[illegible]徵用工が一旦職場についた時就業條件は企業に大幅に委ねられてその職場が餘りにも非國家的な[illegible]

新規徵用工の措置

斯くして今回の措置は生產部面[illegible]に明示された國民徵用令への國家性附與と並行して實施され一層徵用工使用工場、事業場の國家性を明確化したものである、從來徵用令が實際に運用される場合が新規徵用、新規徵用の二途でありとかく問題は主として新徵用の面に存するが故に社長の徵用も[illegible]新規徵用工使用工場のものとなる、この際特に問題とすべきは社長、勞務者が一體となり徵用されてゐるにも拘らず該當[illegible]大企業の一つは徵用令により徵用される勞務者が一定年限の待遇を得てゐるのに同令による社長、重役は[illegible]の徵用において格段の差が生じ身分的には國家奉仕の一點を等しくしながら就業條件では異質化することである、卽ち現實には一工場において新規徵用と現員徵用の二手段を發動することとなり、明確化を缺いた既存の徵用令が除更迷路に陷ることはないであらうか、斯かる[illegible]を解消せしめるには工員の徵用令とは別個の社長重役等の徵用令を必要とする[illegible]

企業の國家奉仕更に要請

[illegible]用令の現狀は[illegible]に國家性明確化を要請される[illegible]するものであらう

徵用を受けた社長は國家目標に一[illegible]の責務を擔ひ[illegible]の配置、經理、企業、技術、設備、營業等の[illegible]に邁進することが期待されるが進んで企業經營に[illegible]共同[illegible]たらしめることを不可缺の條件として飛躍すべきである、このことは今回の措置による總動員令、[illegible]である、現今政府の法律制定を[illegible]並に企業の本質的な[illegible]に[illegible]けすとも企業が今日の戰力增强の生產面であることに思ひを致し[illegible]の國家奉仕たらしむることに最も[illegible]商良命を見出すべきである、ここに資するものこそ國家要請の本義であり[illegible]ある、社長の徵用が形式主義に堕せざらんがためにはこの點に十二分の留意を要する、而して政府當局も今回の措置を單なる一片の法令たらしめることなく勞工、大東亞省も積極的に協力し社長の身分的徵用より一步進んで[illegible]に[illegible]

[illegible]を斷行すべきことが必要である、[illegible]身分を徵用されつつ[illegible]に思惟が許される時これが[illegible]する結果は蓋し樂觀に許されない、今回の勞務問題は單なる勞務者のみの問題ではない、これは民族[illegible]であり、そのために八十一議會で言明された勞務調整法も用意されてゐるのである、ソロモン水域の戰況を聞するまでもなく死鬪の心を心として社長も重役も政府當局も早急に綜合的且つ立體的なる勞務態勢を[illegible]實現すべきことがこの際痛切に要望される

三日間に廿八萬噸屠る
獨軍通商破壞戰に猛威

【ベルリン十二日發同盟】ドイツ潛水艦隊は十一日地中海、北氷洋並に大西洋においてそれぞれチュニジア戰線、ソ聯並に英本國向けの貨物船十一隻七萬五千噸を擊沈し過去三日間に亙る戰果だけでも獨軍司令部の特別公報によれば四十七隻二十八萬二千噸に上り一日平均十六隻九萬七千噸で歐洲戰爭開始以來の新記錄である、更にドイツ軍司令部の發表によれば潛水艦隊は過去二十四時間以內に反樞軸商船四隻に損害を加へてゐると言はれるが三月上旬は洋上の風波未だ潛水艦戰に不都合なのにも拘らず三月一日以降十一日までの綜合戰果は六十隻四十三萬二千噸に達しデーニッツ提督麾下のドイツ艦隊が通商破壞戰に一段の威力を發揮するに至つたことを見ることが出來る、更に伊海軍のボース海に對する必殺の推進行も[illegible]

た以上の戰果を收めた模樣で同司令部の言明によれば反樞軸船六隻、英國巡洋艦一隻に損害を與へ商船一隻は沈沒したと言はれる、商船六隻の內三隻合計約二萬噸はイタリア空軍雷擊機の雷擊を受け大破した模樣で[illegible]はじめたと傳へられる、同空軍が擊沈したのは八千噸級の貨物船だが更に一萬噸級並に五千噸級の商船二隻を炎上せしめたと言はれる

ル政權の重大敗北
年收最高限案を無效

【ブエノスアイレス十二日發同盟】米國下院歲出委員會は去二月十三日個人の年收最高限を年二萬五千弗に限定する大統領令を撤廢して最高年收を一九四二年十二月七日の水準に復活出來る法案を可決したのに對し、ルーズベルトは同月十七日議會に書簡を送り二萬五千弗案の復活を要求したが、十二日ワシントン來電によれば米國下院は飽くまで委員會案を支持大統領令を無效とした、新議會におけるルーズベルト政權最初の重大敗北である

北風

▲最近私設防空壕が續々築造されてゐるのは誠に結構だ。然し實際空襲の經驗者から見ると甚だ不完全なのが可なりある

▲彈丸にも距離する爆彈の直擊に堪へる程度の資材と勞力を要して築造する以上、十分研究の上確信のあるものを造るべきだ▲隣にも向側にも造へたから自分のところにも造らねば具合が惡い。と云つたお義理やていさいで確信のないものを造るやうなことがあつては貴重な物資や勞力は全く空費になる、蓋し如何にしても必要とする資材獲得不可能な場合は好い加減なものを造らないで資材獲得出來るまで待つべきである▲筆者は上海事變當時上海に在り敵機空襲を日夜經驗したが防空壕は寧ろ家の中の押入や床下を準備する方が好い▲投下された直擊場所は別として附近一帶の狀態は恰も大地震の如く投下された近所には物凄い爆風が起り、コンクリート建築物でも今にも潰れさうな大震動が起る。音響も百雷一時に落つるが如く實に凄いもので決してこれは誇張では無い。勿論爆彈の大小にもよるが――こんな狀況を想像して果して其の場合現に自分達の築造した防空壕へ安全感をもつて走り込めるかどうか一應反省して[illegible]し中へ入る自信がない場合は結局飾り物に過ぎないことになる▲地下を[illegible]掘り又は地上に細い竹杯や或は木材を骨にして無暗と土をかぶせたもの、又煉瓦を無雜作に積上げたものも可なり有るやうだが之等はむしろ中へ入ることが危險だ、前者のもので[illegible]いた雨のために潰れたものもある、又班で我家の煉瓦塀が倒れて[illegible]の死傷者を出した、指導者の認識不十分の[illegible]

獨軍春季攻勢へ有利
ハリコフ市の確保で

【ベルリン十二日發同盟】ドイツ軍は十一日遂にハリコフ市內に突入し中央の赤色廣場にハーケンクロイツの旗を揭げたがドイツ軍のハリコフ確保によりドネツ、ドニエプル並にミウスの三河に圍まれた地域のドイツ軍は全面的に强化され、來るべき春季攻勢への有利な態勢が整備されるに至つた、クバン、ミウス、オリヨールその他の方面の赤軍の攻擊は未だ續けられてゐるが攻擊力がいよいよ[illegible]してゐるのはクバンを除いて泥濘狀態が今最頂點に達してゐる戰局もあるが現軍の有效な反擊によつて赤軍が甚大な損害を蒙つたため[illegible]のため現軍の施進行動が着々と行はれてをり十一日夜は同方面の突出部を退くことにより獨軍は多大の兵力を集中出來るので、これは中部オリヨール、クールク方面の戰況にも重大影響を及ぼすものと斷定さる

獨軍新攻勢の戰略的意義

【ベルリン十一日發同盟】獨軍當局は十一日南部戰線における獨軍新攻勢の戰略的意義に關し次の如く述べた

過去三週間に亙る獨軍の攻勢作戰はハリコフ會戰における獨軍の勝利によつて南部戰線の戰局を一層强化するに至つた、今次作戰の戰略的意義は次の三點に要約される

一、機甲部隊の迅速な作戰展開により戰略要點に次々と楔を打ち込んで廣汎な戰區正面に亙つて赤軍の背後深く突入し赤軍の連絡を寸斷すると共に赤軍をして局地的抵抗以外全く反擊の餘地を與へなかつた

一、獨軍の企圖は以上によつて明らかな如く廣汎な地域を攻略することを目的とせず隨所に孤立した赤軍を各個擊破してその戰力を徹底的に破碎することに向けられ、既に赤軍三個軍團を殲滅した外目下各地において有力な赤軍を包圍殲滅中である

一、赤軍はハリコフ地區奪還のため同地區から大部隊を割かざるを得なくなつた結果南部戰線の全面に亙り從來の如き大規模な攻擊を持續し得なくなつた、中部地區にさへ[illegible]の不足から現軍の後退作戰に追隨し得ず戰局は獨軍の企圖通りに動いてゐる

米潛水艦の暴虐又暴露
ソ聯船を攻擊擊沈
我が海軍漂流船員救助

【東京電話】去る三月五日奄美大島沖を航行中の我が哨戒艇は附近を漂流中の小舟艇を發見接近した所右小舟艇にはソ聯船員四名が半死半生で乘組んでゐたので直ちに救助し保護を加へる一方外務省から十三日この旨を在京ソ聯大使館に通報した、右について聞く所によれば右船員はソ聯貨物船コーラ號(六千噸)の乘員で同船はウラジオから南方航路經由カムチヤツカに向け東支那海を航行中二月十七日米潛水艦によつて魚雷攻擊を受けて沈沒、右四名は七日間漂流してゐたものである、當時救助された四名は當直でも乘員でもなかつたため潛水艦の國籍はこれを確認し得なかつたが船員の陳述及び諸般の狀況から判斷するに潛水艦が米國籍なることは確實視されてゐる、偶米潛水艦は昨年六月にもソ聯貨物船アンガラストロイ號(四、七〇〇噸)が南支那海を航行中米潛水艦により突如無警告擊沈され今回同樣國籍船により船長以下三十七名が救助された事件があり當時米潛水艦の暴虐が世界の輿論を刺戟したものであつた

和歌山聯隊區司令官
松尾陸軍大佐

【東京電話】陸軍省發表(三月十三日)今般左の通り發令せられたり

陸軍大佐　松尾謙三

和歌山聯隊區司令官　松尾謙三大佐は福岡縣出身、昭和十四年八月內地步兵聯隊長、同十五年八月在支部隊長、同十七年一月步兵團長を歷任現在に至る

けふの官報

△共通法中改正△[illegible]中改正△[illegible]法中改正△[illegible]改正△樺太內地行政一元化に伴ふ樺太特別會計と他の會計と[illegible]に關する法律△[illegible]

敵は空襲を企圖してゐる
空母再建に狂奔
爆擊用に成層圈機登場【下】

かう見てくると彼等が最も渴望してゐる所謂『不沈空母』を求めることは、自國領內に於ては最早絕望で今日既に長距離爆擊機が完成してゐれば兎も角、ありあはせの現有機を驅使しての日本空襲は、いやが應でも空母に待つより仕方がないのである、しかし空母の建造數にはおのづから制限があつて、據所昨年來製のノース・アメリカンB二五型機の[illegible]が精一杯であり、この種のものたら

ダグラスA二〇A型、ロツキード、ハドソン等があつて、所謂片路攻擊ならば可能であるが、それとて落ち行く先は去年の二の舞ひで、再び支那大陸に逃げ

殘骸

をさらすことは必定である、しかし飛行機の生產機能と共に目下、米國が最も頭痛鉢卷で建造してゐるものは建艦工事であるが、既に太平洋に於て擊沈した十一隻の空母の補充には天手古舞ひの姿である、昨年末、既に一萬五千噸級の空母二隻の進水を見たことは既報であつて、速力三五ノット、五吋砲十六門を裝備し、搭載機八十內外、乘員二千名といふ處にわが海軍となつたレキシントンと同型の大型空母である、これに引續き新艦をあと幾つにして建造中の巡洋艦六隻と、その他四隻を近く進水後母艦に改造されることになつており、大型商船六乃至七隻が既に母艦として就役してゐる、と傳へてゐる、もし

このまま受入れるとすれば少くも現在十隻に近いものが海上に浮いてゐることになり、やがて現在までには更に十隻が

空母

として陣容を占めることになる豫定であつて、メリケン式の話半分にしても彼我兵力の勢力と同等のものになるのである、勿論、これが一時に全部、わが近海に迫擊して來るとは思はれないが、二、三隻づつ小出しにわが本土を窺ふとすれば、決して『敵の空襲なし』とは云ひ切れない、一隻から假に十機の艦載機が飛び出して來るとして、三隻の空母ならば三十機であるから、わが空陣の防禦陣をくぐつて、その五機が侵入したと假定すれば、[illegible]したものであるから多少の被害は免れ得ないのである

舊臘

ローマを立つて最近歸朝した人の話によると、伊太利に空襲する敵機の一部は[illegible]の目覺ましい軍部施設、軍港工場等の[illegible]と共に一面人心を攪亂して國內の厭戰を誘致するといふ作戰をとつてゐるといふことである、これをもつて昨春四月十八日の來襲空襲の跡を想起して見ても、敵に多分に我が國の都市を打診せんとしてゐる點が明瞭に看取出來るのである、米國の航空工業がまだ今日ほど活況してゐない數年前三百[illegible]の巨翼を設して超長距離機ダグラスB一九型を試作し、二三回の試驗飛行をしてきりその後容として消息をきかぬが、この[illegible]するのに當時[illegible]『太平洋橫斷可能』を唱へて建造したものだけに時局下必ず活用手段を講じてゐると見ねばならぬ、大型機製作者として有名なグレン・マーチンは昨年『必要ならば何時なりとも時速三百哩以上で歐洲に八十噸の[illegible]物を運搬し得る飛行艇を建造する自信があり、最初の試作は既に完成した』と發表したが、[illegible]昨年九月、突如濠洲のブリスベーンから[illegible]を飛んだといふマーチン・マース二型PB二M型が、これに該當するものだと思はれるが、前のダグラスB一九型にしてもこのマーチン・マースにしても試驗飛行の域を出でぬ[illegible]は一萬哩は飛べるとしようが、これを武裝して實用化した暁には[illegible]ことは明らかである

成層

圈用爆擊機と稱するボーイング・ストラトライナーは現在、米大陸の航空に就航してゐるが、公稱一萬米にも拘らず、僅く六七千米の高度以上には出でないと評價されてゐる、しかし或る航空工業家が大言壯語して『現在の航空工業の最高馬力は二千だが、これを八千馬力にして四發にすれば一機當り三萬二千馬力となり、二萬五千哩の地球を一周して何處へも行ける航續力ある新空艇を生み出すことは決して夢ではない』としてゐるのは、大艦巨砲の好きな彼等米國人として當然な空想であり、且つ決して現實味のないことではないと一應は我々も考へて見る必要がある、さてわが本土に最も至近な支那大陸を基地にしてわが國への空襲を試みんとするならばボーイング一七F型、コンソリデーテッドB二四型(何れも四發機)が二の代表的現用重爆で、これにダグラスB一九型でマーチン・マースの二號が武裝して實用化して來れば南方の桂林、柳州附近から飛び出して來て我が

大阪

京都を中心とする近畿地方までが空襲圈內に包まれると見ねばならぬ、現用B一七、B二五型とすれば九州一圓が圈內にはいるであらう、更に空母から出て來るものにはノース・アメリカンB二五型、マーチンB二六型、ダグラスA二〇・A型、ロツキード・ハドソン(何れも雙發機)等の輕爆擊機で、大體三千粁の武裝航續距離をもつてゐる、昨年秋頃、コンソリデーテット工場で時速四百五十粁、五千粁の航續力をもつB三二四D型を試作し、ボーイング工場では一萬馬力のB二九型の多量生產に着手したといふ噂が喧傳されてゐるから、これを警戒するのならば現用機に

一段

の强味が増したことになり、敵の反樞軸陣營に所謂米英の[illegible]を益々熾烈化してゐることに思ひをいたさうである、以上、各方面の現在に於る動向を綜合して見る米國を對手として米國現有勢力による空襲の可能性を述べたのであるが何と云つても『日本空襲』に懸つてゐる彼等の反宣工作に、必ず何等かの方法、何等かの形で現はれて來ることは必至であり、恐らくその[illegible]は速くもこの夏頃までには現はるものと見透される、故に[illegible]われら銃後一億は[illegible]一丸となつて、この敵を迎へ擊る確固なる防空體勢の完成をいよいよ鞏固にせねばならぬことを痛感するのである(大本營許可濟)

日本高等無線工科學校
認可 財團法人
晝・夜間
無線技術者 無線通信士 養成
交通至便 寄宿舍完備
入學資格
豫科 一年―國民初修 二年―國民高卒
本科 中學四年修了程度
(學則四錢要)
東京・本鄕・元町一

東京無線技術學校
校長 陸軍中將 高田豐樹
無線通信士・無線技術者短期養成
就職先―滿洲國・軍部・遞信省等
[illegible]

無線
獨學で
[illegible]

添削本位
最新製圖講議
[illegible]

第一書房 今月の新刊
帝大教授 宮本正尊著
佛教學の根本問題第一
根本中と空
價七・五〇 送三〇
山口等澍著
日本哲學概論 價三・八〇
ジエス・ステユアート 岡本成溪譯
長篇農民小說
土に生きるもの 價二・二〇 送二〇
ダントルコール 小林太市郎譯註
支那陶瓷見聞錄 價一・五〇 送二〇
中山省三郎編
國民詩 第二輯 價二・〇〇 送一五
東京麴町區三番町 振替東京六四一二三
[illegible]

目黑書店 新刊
東京・神田區駿河台三・振東京二八〇九
現地の最寄書店へ御註文下さい
孫文思想の研究
滿洲碑記考
ユダヤ民族の姿
國體思想論
フランス精神と文化
フインランド民族文化
大東亞建設日誌
ロシアの東方政策
支那の社會と經濟
イランものがたり
ベーリング海
[illegible]

各冊增刷出來★借成社
東京日本橋通三 振替東京一三五二二
人間と死 友松圓諦著
母心 友松圓諦著
肚で行く 山中峯太郎著
頑張る力 山田忍三著
佛教入門 友松圓諦著
[illegible]

新刊 株式會社 今日の問題社
近世歐洲發達史 全三卷
印度の歷史と社會
渡邊華山の人と思想 田村榮太郎著
一葉に與へた手紙
[illegible]

社説

砂糖消費税の増徴と特別税

業務用砂糖の消費節約は必至

一

三月一日より實施されたる物品税、遊興飲食税、入場税並に特別入場税の増徴及び近く實施さるべき特別行爲税の賦課、砂糖消費税の増徴並に特別消費税の賦課は戰時國民生活確保を顧慮すると共に國民生活を確保し、浮動購買力の吸收、國家資金の増加を圖り以て大東亞戰爭必勝の戰時財政を確立するにあり、即ち増税方針の主眼は消費の抑制、購買力の吸收を圖ると共に國庫收入を増加して戰時財政を强化する爲め間接税を中心に増税を行ふもので、しかも戰時國民生活の確保に留意しつつ負擔力の關係を考慮し、奢侈的消費に對しては特に高率の課税をなすと共に戰時下節約可能なりと認めらるる消費の方面に對し税率の引上げ又は課税範圍の擴張を行ふものである。砂糖は生活必需品ではあるが、家庭消費は兎も角として菓子、罐詰其他の原料用、料理飲食店用其他の業務用砂糖には尚節約の餘地多しとの觀點から消費税増徴の外に特別消費税が新に賦課せられたものである。

顧れば過去に於て砂糖消費税が増徴せられたことは去る昭和七年一月に一回あつたのみで、支那事變勃發前の昭和十二年四月一日消費税改正以來昭和十六年十二月一日の改正まで毎年一回宛増税が行はれ今回の増税は一年四箇月振りであり、又特別消費税は明治三十七年四月以來實に約四十年振りである。即ち日露戰爭勃發後には戰費支辨の爲めに增税を斷行し、砂糖には消費税の外に非常特別税を賦課せられ第一種（赤糖、其他）に就ては百斤に付消費税一圓の外特別税一圓、第二種糖（分蜜糖）には消費税一圓六十錢の外に特別税二圓、第四種糖（精製糖）には消費税二圓八十錢の外に特別税三圓七十錢を課せられ、戰後に於ては其特別税がそのまま消費税に繰込まれたのである。今次砂糖消費税の増徴に依れば[illegible]の第一種黑糖が百斤六圓と二圓上げ、赤糖九圓と二圓上げ、白糖を含む第二種糖十四圓五十錢と二圓五十錢上げ、氷糖、角糖其他の第三種糖三圓上げで此の增徴割合は平均約二割位であり、又特別消費税の賦課は百斤當り四圓乃至十四圓位で消費税の増徴と業務用砂糖特別税の賦課が菓子の價格に及ぼす影響は約一割とみられる。

三

去る昭和十二年以來今次の増税まで六回に亘る増税は合せて第一種[illegible]圓乃至[illegible]圓七十五錢、第二種[illegible]で[illegible]

[illegible]

もあるが、一つは製菓業の利益減少を忍び、砂糖の公定價格を上げなくても先づ業者がやつて行けるからであらうと思はれる。要するに砂糖そのものは他の食糧品に比し最も課税力に富んでゐることは疑ひの餘地なく、從つて前年度より實施さるべき砂糖消費税の増徴並に業務用砂糖に對する特別消費税の賦課が浮動購買力の吸收と消費節約に資すると共に國民生活の確保を害することなくして國民生活の確立と戰時財政の强化に寄與する點が出來るといふ點は、國民としても、又砂糖業關係者としても砂糖の増税力を以て國策遂行に協力貢獻出來る道に[illegible]要を持つべきであらう。殊に國民大衆はよく今次の増税、國民の負擔を認識し、政府の方針に即應して絶えず奢侈的消費の抑制に努め以て聖戰完遂の國家目的達成の爲め協力しなければならぬと考へる。

米作へ、一丸火の玉

〝勤勞協力〟の敢闘増産

農林省要項發表【東京】國民食糧確保には何と云つても米の増産に俟つ外ないので農林省では十八年度の米生産目標を七千百五十九萬石と定め之が達成の完遂を期することになつた。この生産目標は昨年度の七千百六十四萬石と比べ多少減少となつてゐるがこれは耕地の擴張狀態その他の事情に依るもので同じ耕地については昨年度より少しも減少してゐるものでなく勞力、資材等の不足勝の折柄でもありその達成は全農家五百五十萬、打つて一丸火の玉となつての努力が必要で特に技術方面の改善を要する點が多々あるので同省ではその主要増産事項として

一、培植密度の増加、薄播並に之がための苗代の面積の擴張

一、除草回數の確保

一、自給肥料の増産

一、窒素質肥料の全層施肥及び分施

一、稻熱病頻發地帶に於ける計畫的藥劑撒布

一、苗代に於ける浮塵子驅除の勵行及び本田に於ける浮塵子の早期發見及び適期驅除

等を擧げ各地の實狀に即して道府縣農事試驗場、農業會各地區市町村農業會、農事實行組合が總動員して技術的指導に當る外、全國の篤農家から選拔した二十三萬の共勵委員三萬の市町村食糧増産技術員を動員して各地[illegible]に即した驅除、防除と共に國民學校、青年學校生徒の勤勞協力を圖つて増産に萬遺憾なきを期してゐる

南太平洋に激戰續く

去る二月初旬ガダルカナル島及びブナより戰略的に轉進せる皇軍は堅固なる新陣地によつて殆んど連日に亙つて南太平洋上の敵軍基地を爆碎、米英が我方の轉進に[illegible]よりて放つデマ宣傳を事實を以て反駁しつつあるが、この間二月十六日より三月五日までに擧げたる戰果は、飛行機撃墜一二三機、潜水艦四隻に達し、西南太平洋反樞軸軍司令官マッカサー、海軍長官ノックスをして遂に悲鳴をあげさせるに至つたが、昨十三日の大本營發表によると、帝國海軍部隊はその後さらに戰果を擴大し東部ニューギニヤ方面に於て敵輸送船一隻を撃沈、一隻を大破、又ソロモン群島方面に於て來襲せる敵機六十機の中、その十一機を撃墜し、さらに三月十一日にはニューギニヤ島東部の敵基地に果敢な爆撃を敢行し、[illegible]

[illegible]

〝闘ふ海員〟を犒ふ

施策萬全　鐵道部も積極的

船員優遇に關する打合會は既報の如く交通局總長主催で十二日[illegible]に於て開催、交通部から佐々波部長、[illegible]海事課長[illegible]山下船舶運營會臺北支部長、各運航會社代表者出席、船員に對する國家的優遇施策の決定実施に於ても中央に呼應、速かにこれを實施の方針であるが差當つての施策としては

△鐵道運賃の割引△宿泊所の新設△荷役補助班の設置△船員に對する感謝運動の實施

等が取上げられ、これに附隨して船員用物資の時間延長、[illegible]等の[illegible]

[illegible]

生産者への福音

臺灣、小麥買入價格引上

政府買上の小麥價格の引上に對し内地では食糧管理局の[illegible]、十八年度麥類の増産を積極的に圖る爲め米其他の農産物價格との均衡並に消費其他諸物價との均衡を考慮の上、小麥に就ては石當約六圓（百斤に付一圓四〇）、大麥に就ては石當約四圓の政府買入價格の大幅引上を新設より實施することとなり、本島に於ても小麥價格に就ては増産奬勵の爲め内地小麥を基準に多少の割高價格を公定し居る[illegible]、本年度政府小麥より[illegible]

[illegible]

	現在價格	改正價格
一等	一二圓二八	一四圓四八
二等	一二圓一五	一四圓三五
三等	一二圓〇〇	一四圓一〇
四等	一一圓六九	一三圓七九
五等	一一圓三六	一三圓四六
等外	一一圓一一	一三圓三一

備考　價格は（百斤當、原産地官[illegible]

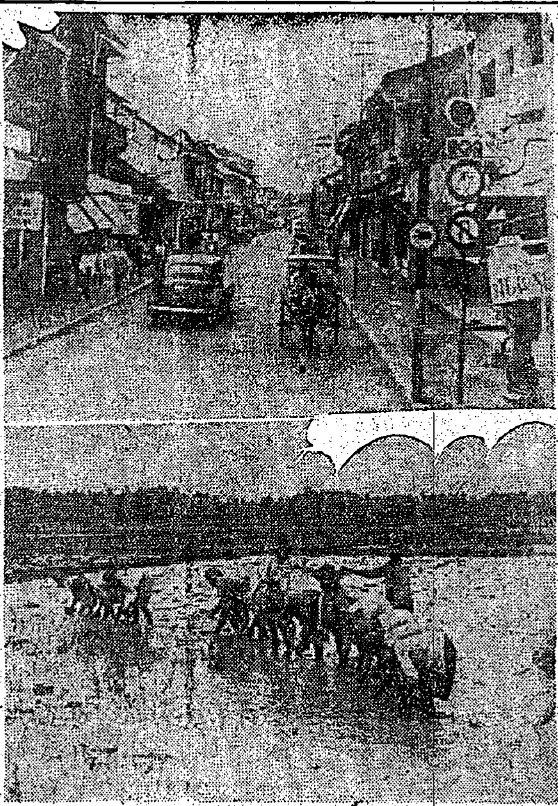
〝戰ふ臺灣〟現地報告（完）

[illegible]

綜合力を決戰へ

[illegible]

（一記者）



新生ジヤワの斷面＝過ぐる昭和十七年三月九日、蘭印軍無條件降伏し、ジヤワ全島に日章旗が翻されて以來、ここに一年「蘭領のジヤワ」より「東亞のジヤワ」そして「アジアのジヤワ」へと新生、今大東亞の一環として建設に邁進の姿を示す【上】ジヤカルタの目抜通りと稱せられる繁華街パッサバル【下】バタヴィア州イラガン附近にて田植にいそしむ原住民

不急不用〝締出し〟

企業許可令　適用範圍擴大

[illegible]

優秀醤油現はる

闘ふ工研　苦心結實

[illegible]

郵便年金加入　最高額引上げ

[illegible]

ガラスには決戰標語

[illegible]

新進氣鋭・對岸へ

張切る奏任有資格者

[illegible]

敢闘の跡歴然

更に逞しき努力を

郵便貯金　目標突破目睫

[illegible]

花蓮港築港對策

荷役力增强企圖

[illegible]

鐵道用品資金増額實施

[illegible]

商況（十三日）

兜町前場況

[illegible]

東京國債賣物

[illegible]

自給肥料品評會褒賞授與式

[illegible]

臺電新株割當

[illegible]

本因寺党の人々
國難日本
開國秘帖
紅子
林
觀平
元
晴れ富士
奥川書房

野村の
投資信託
第四十次
只今賣出中
一口・五百円
（説明書贈呈）
野村證券
臺北市表町二ノ一〇

日立の鑛山用機器
主要製品
捲揚機・送風機・空氣壓縮機・掘進機
鑿岩機・コールカツター・輸送装置
コールピツク
臺北事務所
東京・丸ノ内
日立製作所

有名病院婦人科使用
ワセトン球

咳
たんせきぜんそく
龍角散
本舗　藤井得三郎商店

"毎日が決戰の連續

全力を竭して完勝へ驀進せよ"

長谷川總督　臺東視察第二日

【臺東にて□□】臺東視察第二日目の長谷川總督は十三日午前九時廳舍に於て山岸廳長から管內概況を聽取した後協議會員吉田克己氏他一名に對し總督は大要左の如き訓辭をなした

貴君らは今日まで地方の爲非常に功績を貽されて來たが今後も一層率先指導者に全力を盡して頂きたい、今後の增產といふことは協力の上に一番大切なことであるからその使命の重大を自覺して部落の人々を指導して頂きたい

次いで遺族高砂ヤイさん他二名に對しては

貴女方は最愛の子供さんや夫を亡くされてその心中は察するに餘りあるが戰死といふことは軍國のならひであつて國家非常の際に已むを得ない尊い犧牲である、その悲しみを人にみせまいとしてどれ程悲痛の思ひをされてをるかよく察知出來る何卒もこらへてこの決戰下の遺族として萬難を排し戰死した人の名譽を損ねないやうにして頂きたい

更に高砂義勇隊ハサウ君他十八名に對しては

諸君は戰場で體驗した尊い經驗を部落において活かし文化に遲れてゐる村の同胞の中心となり指導者となつて今までの惡い習慣など今日の時代に合はないやうなことはどしどし改善して貰ひたい、若い人たちが團結して改善に邁進すれば何でも不可能なことはない、農產物の增產にしても今まで一斗とれたものは一斗二升をとるといふことも皆の努力一つで出來るのであるから大いに決戰下の覺悟を新たにして努力するやう希望する

右の訓示が終つて臺東郡の[illegible]部員を引見して大要左のやうな訓辭を與へた

我々は建國以來未だ曾つてない大東亞戰爭に直面してゐるのである、開戰以來皇軍の奮鬪により前々たる大戰果を擧げてゐる[illegible]に堪へない、しかし相手の米英は大なる資源と財力に物を云はせてこの一、二年の間には[illegible]し反擊の機を狙つてゐるのである、幸ひにこの皇軍の奮鬪によつて米英は第二段階まで一歩後退してゐるが油斷はならない、我々は飽くまで勝ち拔かねばならぬ、長期戰であるからと暢氣に構へてはをれぬ、毎日が決戰の連續である、全力を竭して職域に邁進せねばならぬ、今日は飛行機によつて前線も銃後も區別なくいつ何時に飛んで來るか判らない、前線と銃後といふやうな區別的觀念は不可である、各自がその立場において職域に全力を盡して頂きたい、特に奉公壯年團、[illegible]俱樂部員に對して希望するが各自心を一にしてやつて貰ひたい、中年層の人物は特に社會の中心勢力であるからその熱意と熱をもつて湧き上る力で街民に協力一致の氣分を喚び起すやうにして貰ひたい、決してその指導に當つては大衆を脅かしてはいけない、街民が喜んでついて來るやうに指導すべきである、相手は血と涙のある人間であるから愉快に朗かについて來る際に率し向けねばならぬ、[illegible]俱樂部は私が名附親といふ關係から特に親しみを感ずるのであるが女性は飽くまでも家庭的でなければならぬ、ヒトラーですら女は家庭にかへせといつたとおりである、米英では女も徵用して工業方面の手助けをさしてゐるがこれは女の本質からいつて[illegible]である、しかし女も日本の人口の半分であつてその責任も半分を負つて立たねばならぬ、[illegible]が出來て口でばかり宣言などをしても今日の要請に合致せぬ形式だけのことはやらぬ方がましである、やる以上は立派な成績を擧げるやうにせねばいかぬ、女として出來る範圍において全力を盡して欲しい、また奉公壯年團は地方の中心勢力で現在は何よりも增產に重點をおいて進まねばならぬ、[illegible]ことでも先のことを考へると不自然であつても今必要とあればつくらねばならぬ、ここ一二年の難局を打開すべく全力を傾し國民奉公に耐へ最後の勝利に邁進して貰ひたい

これに對して山岸廳長一同を代表し答辭を述べ九時三十分總督は[illegible]試驗支所に至り[illegible]所長から概況を聽き、[illegible]の[illegible]狀況を具さに視察し十時二十分[illegible]民指導所に至り山崎所長から概況を聽いた上、總督は[illegible]民の生活狀態について[illegible]の[illegible]はどうしてゐるか、[illegible]作物はどうしてゐるか、村民の[illegible]にどうしてゐるかなどこまごまと親心の溢れた質問をした、十時三十分同所を辭して大南[illegible]を視察し十時五十三分同所出發一路南下大武に向つた、大武に午後零時二十三分到着分室において[illegible]生および高砂義勇隊員を引見し食後一時十分同所を出發して二時[illegible]に到着、山岸廳長は一行と別れ總督は出迎への坂口知事とともに高雄州に入り五時五十分高雄驛に到着、坂口知事とともに港口官舍に入つたが總督は十四日午前八時五十五分發の上り急行で歸府の豫定である

更に奮勵努力誓ふ

山本事務總長　關係者へ訓示

皇奉中央本部では十三日午後二時から本部會議室に全職員を集め、山本事務總長より今日迄の皇奉運動の成果につき訓示を行つた、右の要旨は第八十一帝國議會に出席した[illegible]、[illegible]、[illegible]に於て[illegible]に關する質疑應答が行はれた際、本島の皇民奉公運動が[illegible]に進んでゐる事情を[illegible]

白衣脫ぐ勇士へ

一石二鳥の暖かい指導

[illegible]

全生徒が改姓名

新竹中學校の劃期的試み

【新竹電話】新竹中學校では皇民鍊成の[illegible]

臺灣化成セメント工場火入

ヨイコドモ獻金

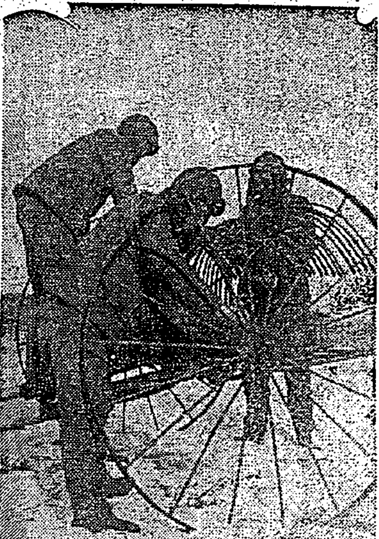
「防空」と「蓖麻」の日

迎ふ四月の大詔奉戴日

溫泉健康地區協會設立總會

鮮血綴る「挺身奉公」

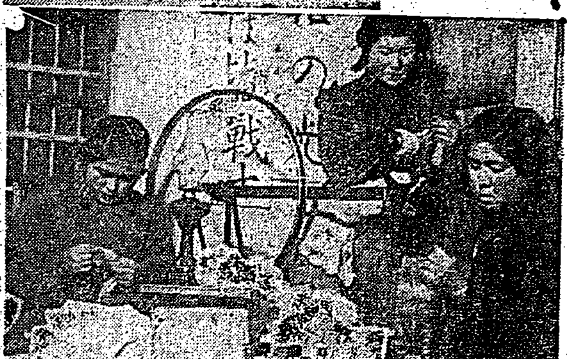
篤志看護婦助手へ咲く紅花一輪



春近し

北海の長い冬の[illegible]は[illegible]と[illegible]の野[illegible]に[illegible]つて大[illegible]に[illegible]され、明るい日光の[illegible]先で[illegible]近い[illegible]の[illegible]に[illegible]の手入れする主人、手助けする[illegible]や子供達、どの[illegible]もどの[illegible]も明るく健康だ、[illegible]と果しない[illegible]の平和な春を待つ[illegible]の中にも、[illegible]に邁進する[illegible]い[illegible]が[illegible]いてゐる（寫眞は一、[illegible]で[illegible]ホームスパンの手入作りして春を待つ乙女達　一、[illegible]の[illegible]に大[illegible]の[illegible]）

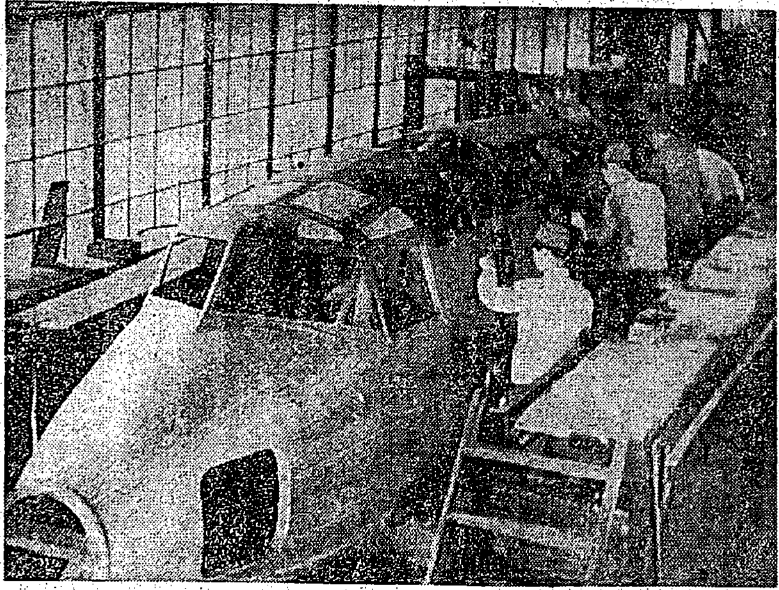
彈む開拓地



島內各中等學校合格者數

空の防人へ六百餘圓

大溪郡保甲民の美擧



擊ちてし止まむ (4)

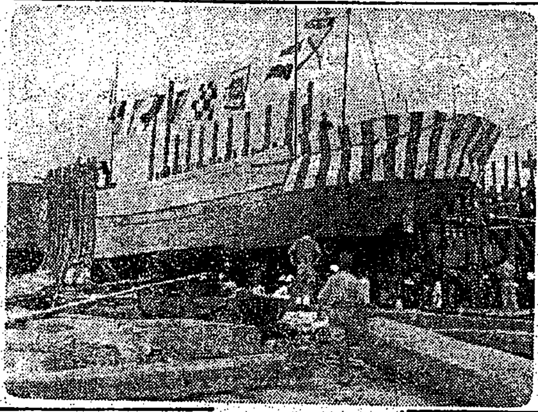
「誰がする、俺の代り」

決意凛、戰ふ航空機工場

その昔[illegible]組合で鳴らした[illegible]二十年の熟練工は「まるで昔のことは夢です、戰く人間の考へ方がすつかり違ふなつてゐる、仕事と會社の結びつきもやなく仕事と國家とがすぐつながつてゐるのが嬉しいです」と昂然と顏をあげる、[illegible]工も[illegible]も口を揃へて「私たちがやらなくて一體誰が出來るといふのです、次がはない、ただやり拔く信念があるだけです」とキッパリ[illegible]ものの誇りと熱情とを口[illegible]から迸り出す、日夜航空機生產に從事、汗と油にまみれて「擊ちてし止まむ」の激しい氣魄で[illegible]んでゐる[illegible]戰士の決意を○○航空機會社に訪れて打診した

職長石川賢治君　工場の[illegible]入口に「休むか敵の代りを誰がする」[illegible]に書かれてある、[illegible]

伍長鶴岡彌市君　[illegible]



神國丸進水（西貫）

街頭愛國の結晶

千餘圓　陸海軍へ夫々獻金

『御民われ』の作曲

近く發表の豫定

防空監視　哨員感謝資金（六）

盜汗・結核に　貧血性なき大蒜製劑　スクナ（マル末）　（文獻贈呈）　マルホ商店

ラジオ　第一放送

第二放送

第四拾七回決算公告　龜山興業株式會社

第三回貸借對照表　兒玉材木店

臺北鐵道株式會社

女子事務員タイピスト募集

床廻材一式

齒科　澁谷齒科醫院

齒科　小林齒科醫院

齒科　合志齒科醫院

外科　泌尿器科　放射線科　福島外科醫院

皮膚科　泌尿器科　吳皮膚科醫院

生徒募集　私立臺北中學校　第一學年約二百名　願書受付四月二日限　考査科目　考査場　本校　考査期日　四月五、六、七、八日　臺北市外士林街　電話二三七番

養成所生徒募集　一、募集人員　約三〇名　二、應募資格　三、養成期間　三ケ年　四、申込期間　昭和十八年三月廿日迄　五、採用者　六、臺灣在住ノ父兄　右希望者ハ當社人事部宛問合セラレ度シ案內書ヲ送附ス　屛東市竹園町六〇　臺灣製糖株式會社

國報康健　●戰時だ働かう　冷症・神經痛・ロイマチス　各種皮膚病・溫泉風呂に　ミネラール　代理店　東京　長谷川長衛商店

デルビーは慢性胃腸藥

ニュース映畫會（本日限り）　大陸作戰！蘇淮戰線　軒昂たり前線重砲隊　本週の珠玉　慈悲心鳥　富士山麓の鳥

苦鬪する東亞の友印度を救へ　本日限り　アサヒホームクラブ　於公會堂

仰げこの母この妻（終）

雄々しく教壇に更生

井上レンさん（臺南）螢雪の功なる

臺南市福○○五二井上レン（三）さんは夫勝○さんが支那事變の勃發により昭和十二年九月應召出征したが十三年○月不幸にして中支戰線に於て戰歿した、レンさんは悲歎の中にも遺兒包子さん、[illegible]夫の遺志を繼ぐべく決意したが、扶助料丈では生計困難であるので雄々しくも發憤し愛兒を兒実家に預け昭和十四年四月大阪女子[illegible]學校に入學し晝は勉強に、夜は[illegible]保養院の世話で雜務として働いて學資を得るなど苦く勉強に勵んで螢雪の功なつて昭和十六年十二月卒業と同時に臺南第一高等女學校の教諭に任ぜられて、現在良き母、良き師として國家奉公に精勵し、亡夫の英靈を輝かし共に[illegible]の教育の實践[illegible]となつてゐる

“愛兒を立派な日本男子に”

西村ミサオさん

西村ミサオさん（三）＝花蓮港廳花蓮郡吉野庄吉野五九＝は夫隆氏の出征當時姙娠中であつたが、昭和十三年三月三十一日長男一ちやんを分娩、家庭[illegible]に勵みつつ愛兒の傍ら只管夫の武運長久を祈つてゐたが、隆氏が昭和十四年○月南支に於て戰死の公報に接したのであつた

“日本婦人としてかねて覺悟はして居りましたが、今年六十になる、手足の不自由な祖母と二つになる隆一を遺された當時は途方に暮れました”

その時の心境をミサオさんは語つた、それから三段五歩の水田を小作に出し、自らは[illegible]として夫なき後の第一歩を雄々しくも踏み出したが、[illegible]寄、[illegible]した甲斐あつて今では[illegible]をあげてゐる愛兒隆一ちやんはミサオさんのあたたかい育みのなかですこやかに生ひたつてゐるが、この[illegible]として[illegible]の範として賞讃される彼女が[illegible]ての願は“之からは亡き夫の名譽にかけても、一家を守りたて隆一を立派な日本男子に育てる念願です”と健氣に語るのである

“軍國婆さん”

員林郡員林街の伊藤キンさん

臺中州員林郡員林街伊藤キンさん（六）は員林街で飲食店を營業してゐるが、事變勃發以來多くの出征兵士が[illegible]するのを見て自分の長男長平君も來年は[illegible]するのであるが[illegible]で[illegible]の出征をなす[illegible]念をしてゐたが、昭和十三年一月長平君は遂に光榮の日が來て、[illegible]○○部隊に入營、キンさんの滿足は喩へるものがなかつたのである[illegible]に[illegible]、昭和十四年八月[illegible]なる[illegible]を遂げた、キンさんは[illegible]人々に心から[illegible]に語り、[illegible]長平も[illegible]に立ちましたと[illegible]いで[illegible]のある[illegible]の[illegible]人々から[illegible]と[illegible]されるやうになつた、越えて昭和十六年三月次男の[illegible]も入營、現在[illegible]中であるが、キンさんの家庭[illegible]以來飲食店[illegible]は日に不振を[illegible]生活は豐かでないのにも不拘何等不滿の色なく、六十六歳になる夫[illegible]さんと[illegible]、[illegible]の次女、國民學校在學中の三男と共に一家總力で以て[illegible]中であり、近年キンさんは[illegible]で病[illegible]する[illegible]が多いが、夫の[illegible]君の[illegible]を[illegible]に[illegible]、[illegible]中の三男[illegible]君は日曜日は勿論[illegible]は出前持ち等に[illegible]して老父並に病臥中のキンさんを助けて[illegible]の[illegible]者である【寫眞キンさん】

貧者の一燈自發的に献金

水原キシさん

臺北市[illegible]四三四番地の水原キシさんは[illegible]の[illegible]に[illegible]目の夫に仕へ傍ら附近の[illegible]に[illegible]、[illegible]を[illegible]なる生活をたて[illegible]、昭和十五年三月に[illegible]兵[illegible]にて[illegible]の夫も[illegible]、只管亡夫亡[illegible]の冥福を祈つてゐた 昭和十六年[illegible]運動が起つた時にキシさんは[illegible]のにも不拘これを[illegible]へ[illegible]自發的に金四圓を[illegible]、又更に昭和十七年の[illegible]金百九十圓を[illegible]し[illegible]の一[illegible]心を表はし、老[illegible]の身でありながらよく[illegible]奉公の誠を[illegible]してゐる

佐々木少佐遺族弔問

【臺中電話】臺北兵事部佐々木少佐は十四日來中[illegible]大臣代理として[illegible]中尉、角田一等兵の遺族を懇ろに弔問する

賴母し“戰ふ常會”

戰時國策遂行に驀進

臺南州下三常會の視察報告

【臺南電話】[illegible]下における常會[illegible]の[illegible]と[illegible]の[illegible]に[illegible]、[illegible]では二月以來[illegible]支部[illegible]出し[illegible]各[illegible]、[illegible]、[illegible]、各[illegible]が[illegible]して[illegible]常會の推進に[illegible]努力を[illegible]てゐるが、記者は[illegible]

[illegible]

增產へ擧州皆勞運動

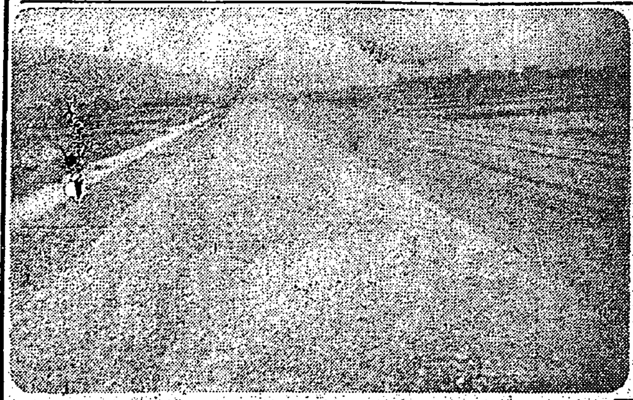
婦女子も兒童も水田に出動

知事さんも草鞋穿きで田植

新竹州勞力供出と田植督勵強調週間

【新竹電話】新竹州では昭和十八年度一期作の[illegible]計畫[illegible]目[illegible]の[illegible]させるため[illegible]、[illegible]八十萬州民[illegible]、[illegible]に[illegible]、子供、國民學校生徒[illegible]

この[illegible]に[illegible]を[illegible]、[illegible]知事以下[illegible]を行ふことになつてゐるが、第一班は[illegible]知事以下、第二班は[illegible]、第三班は[illegible]



學校體育の指導期す

○○中佐指導　高雄州で海軍體操講習會

【高雄電話】[illegible]

東條首相陸軍大臣より表彰

陳氏の光榮

【彰化電話】[illegible]

西螺街神社愈よ建設

【虎尾電話】[illegible]

「空の防人」へ金一封

【高雄電話】[illegible]

產業開發にひと役

道路整備品評會

羅東郡で十一日褒賞授與式擧行

【羅東電話】羅東郡では[illegible]

【寫眞（上）知事の[illegible]（下）[illegible]】

梅肉エキスと蓮草

新竹州の異色生產計畫

【新竹電話】[illegible]

提出議案二十件

第七回全島商工會議所理事會

【臺北電話】[illegible]

花蓮港市事

【花蓮電話】[illegible]

鶩飼つて獻金貯蓄が出來る

嘉義郡大林奉公壯年團の名案

【嘉義電話】[illegible]

城門て防空壕

新竹市東門が戰時建物に更生

【新竹電話】[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（十二日受）

國防獻金 [illegible]

恤兵金 [illegible]

馬公警備府扱（十二日受）

[illegible]

大いなる祭（86）

中野實作　三芳悌吉畫

同志の歌（四）

[illegible]

柳屋ポマード

心も頭も明朗に！

ヘリ切つて戰ひ抜きませう

東京・日本橋　柳屋本店

健康鐵則　快通・快腦

故にイーストの服用を奨む

イースト

今日の映畫

大世界　臺北劇　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　臺北合同興行會社　今日の東寶國際館　基隆の映畫　基隆劇場　中央劇場　世界館　高砂劇場

らい病　ヒドノコール

金丸に限る　銃砲は信用の店

鶴金丸銃砲店

內科　小兒科　南風原病院

內科　吉田醫院

結核を根絶せよ

參考書無代進呈　角田正直

帶皮　學生鞄　ズボン吊　ガーター　ボストンバック　發賣元　大和屋商店

日の出富士號　品質優秀・耐力絕大・手挽用　機械用・富士刄二ツトウ鋸刄　八木機械工具合名會社

初老期　男子　活力增進　ホルトン

受驗生募集　中野高等無線電信學校　九州高等豫備校

意匠・商標・懇切取扱　辨理士　井上清子特許事務所

子寶擧げてお國に御奉公

婦人藥　命の母　笹岡省三藥房

づつうにサール

健康で御奉公

試藥送呈

美神丸